

浜松市フライデー・オーバーション（金曜日に感謝の拍手を）
浜松市役所の東側壁面に「アリガトウ」の文字を投光
最前線で働く医療・介護従事者の皆さまへ感謝

2020年5月27日
パイフォトンクス株式会社
浜松市東区天王町 673 ホロライトビル
代表取締役：池田 貴裕（いけだ たかひろ）

光パターン形成LED照明「ホロライト・シリーズ」の開発・製造・販売を手掛けるパイフォトンクス株式会社（本社：静岡県浜松市東区、代表取締役：池田貴裕）は、新型コロナウイルス感染症の中、最前線で働く医療・介護従事者などの皆さまへ感謝の気持ちを伝える浜松市フライデー・オーバーションにおける照明協力の一環として、最終日となる5月29日に浜松市役所の東側壁面に「アリガトウ」と「ハート」と「虹」を投光します。

<照明協力の経緯>

当社は、本年4月24日から5月29日まで、浜松市が毎週金曜日に実施しているフライデー・オーバーションにおいて、医療・介護従事者などの皆さまへ感謝の気持ちを伝えるため、浜松駅ビル「メイワン」への「アリガトウ」と「ハート」の文字および、大きな虹「レインボウ」を投光する照明協力を行っています。また、本取り組みの一環として、本年5月15日から5月29日まで毎週金曜日に、浜松駅北口に完成した商業・業務複合型の超高層タワーマンション「一条タワー」壁面に大きな「虹」と「ハート」を投光しています。今回、浜松市フライデー・オーバーションの最終日となる5月29日に浜松市役所の東側壁面にも「アリガトウ」と「ハート」と大きな「虹」を投光することになりました。

<照明協力の内容>

日程：2020年5月29日金曜日 19時から20時半頃
場所：浜松市役所 東側壁面（静岡県浜松市中区元城町103-2）

<照明コンセプト>

1. 医療従事者へ感謝の気持ちを表して「アリガトウ」
2. いつも大事な人を愛する気持ちを込めた「ハート」
3. 苦難の後に訪れる平和と希望の象徴「レインボウ」

<虹を投光する意味>

現在、イギリス、ニューヨーク、イタリアなど世界中で、窓に「虹」の絵を掲げる動きが広まっています。静岡県内でも、医療・介護従事者などへエールを送る「#虹バトン」という取り組みが広がっており、当社も5月20日から31日まで浜松労災病院の北側看板に大きな「虹」を投光する照明協力も行っています。



写真1. 浜松市役所のアリガトウ・ライトアップ・イメージ



写真2. 浜松駅ビルメイワンのアリガトウ・ライトアップ

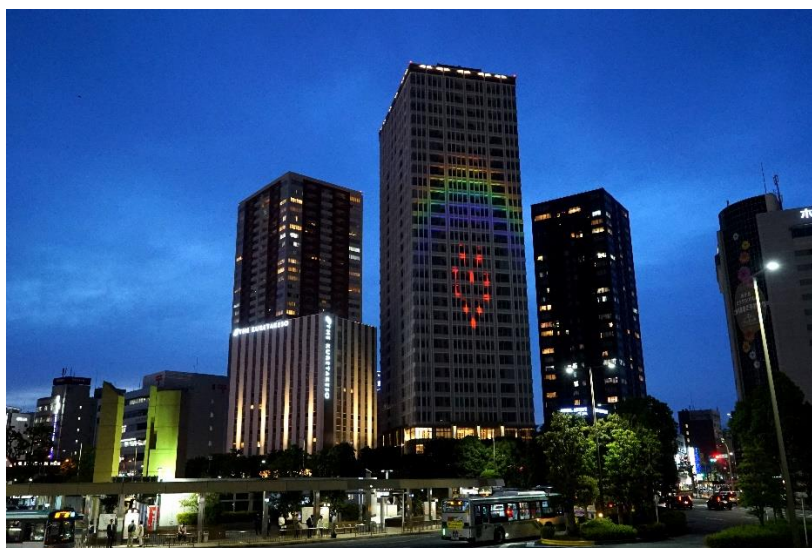


写真3. 浜松駅北 一条タワーのハート&レインボウ・ライトアップ



写真4. 浜松労災病院のレインボウ・ライトアップ

<会社紹介>

当社は、光産業創成大学院大学発のベンチャー企業として2006年に設立されました。2008年4月に開発した「ホロライト」は、小型軽量キューブ型の筐体から太陽光線と同程度の擬似平行光を発生する高指向性LED照明装置です。その後、さまざまな光パターンを形成する「ホロライト・シリーズ」を開発し、日本や米国、欧州、中国などで特許を取得しました。「ホロライト・シリーズ」は近年、工場内の労働災害を低減する安全用照明や、地域資源を生かして地方創生を実現する観光用照明、光害を低減し新しい景観を創造する建築物の演出照明などへの導入が進んでいます。

<会社概要>

会社名：パイフォトンクス株式会社 <http://www.piphotonics.co.jp>

所在地：〒435-0052 浜松市東区天王町 673 ホロライトビル

設立：2006年10月2日

資本金：88,400,000円

代表者：代表取締役 池田 貴裕

事業内容：光パターン形成LED照明「ホロライト・シリーズ」の開発・製造・販売

報道関係者には、写真をデータで提供しますので、下記までお申し付けください。

この件に関するお問い合わせ先
■パイフォトンクス株式会社
〒435-0052 浜松市東区天王町 673 ホロライトビル
TEL:053-581-9683 FAX:053-581-9684 E-mail: info@piphotonics.co.jp